

日本医療マネジメント学会 第19回長崎支部学術集会プログラム(全体)

A 会場 (4F)		
13:00	開会式 学術集会会長	JCHO 諫早総合病院 副院長 山口 広之
13:05	特別講演①	座長 JCHO 諫早総合病院 副院長 山口 広之
13:55	「なぜいまインフラの維持管理が必要か!～インフラの安全・インフラの質～」 長崎大学大学院工学研究科 システム科学部門教授・副学長 インフラ長寿命化センター長 松田 浩 先生	
14:00	一般演題 医療安全①	座長 長崎大学病院 地域医療連携センター長 川崎 浩二
A-1-1	持続点滴交換の基点となる時間の変更一点滴交換時看護師2名で薬液の確認を実施する取り組み	長崎川棚医療センター 柴田理恵子
A-1-2	当院における臨床工学部の医療安全管理への関わり～医療安全地域連携活動に初めて臨床工学技士が参加して～	佐世保中央病院 谷口 一俊
A-1-3	SBARを活用した適切な情報伝達方法の教育ー良好なチームワークと安全文化の醸成を目指した取り組み	長崎医療センター 小玉 美香
A-1-4	カウントに滅菌した手術器械セット定数表を用いた効果	長崎県島原病院 高原 弥生
A-1-5	リスクラウンド実施による危険予知への意識の向上	諫早総合病院 平野つぐみ
A-1-6	当院におけるリハビリテーションを行う骨転移患者のリスク管理	長崎原爆病院 石丸 将久
14:48	一般演題 医療安全②	座長 市立大村市民病院 副看護部長 佐竹 康子
A-2-1	在宅人工呼吸器導入における臨床工学技士の役割	佐世保中央病院 前田 博司
A-2-2	当院リスクマネジメント部会における転倒転落の現状分析	諫早総合病院 清水 吾朗
A-2-3	転倒転落発生時ラウンドチェックシートを用いたラウンドの実施から見えてきた課題	長崎原爆病院 澤谷 典子
A-2-4	転倒転落アセスメントシートの見直し	長崎医療センター 前田絵里奈
A-2-5	転倒転落防止に向けた取り組み	諫早総合病院 木下由紀子
15:28	一般演題 医療安全③・その他	座長 長崎川棚医療センター 医療安全管理係長 柴田理恵子
A-3-1	A病院におけるステロイド治療により血糖コントロールが悪化した患者の疾患や治療に対する認識と捉え方	長崎原爆諫早病院 五嶋亜維子
A-3-2	静脈留置針の固定方法に関する実態調査	長崎原爆病院 上戸奈津希
A-3-3	A病院手術室での手術部位感染防止に関する取り組み	諫早総合病院 野口 梓
A-3-4	医療対話推進者として	佐世保中央病院 松瀬 和代
A-3-5	急性期病院における認知症サポートチームの身体抑制解除への取り組み	長崎みなとメディカルセンター 川原 隆
16:08		
16:15	特別講演②	座長 JCHO 諫早総合病院 院長 長郷 国彦
	「働き方改革時代の医療安全を考える」 独立行政法人 地域医療機能推進機構 中京病院 院長 独立行政法人 地域医療機能推進機構 東海北陸地区 理事 絹川 常郎 先生	
17:05	シンポジウム 連携を通して高める地域医療の質	座長 長崎県島原病院 副院長 木下 明敏
S-1	大腿骨頸部骨折連携バスの取り組みと成果～10年を経過して～	長崎労災病院 土肥 美奈
S-2	地域医療連携でのあじさいネットの利用ー診療所での活用法ー	奥平外科医院 奥平 定之
S-3	がん診療連携を通して高める地域医療の質ー当院における乳癌術後連携バスの現状からー	諫早総合病院 村岡 昌司
S-4	地域で医療の質を高める方策と地域包括ケアシステムで果たすべき医療の役割	広瀬クリニック 廣瀬 弥幸
18:05	閉会式 次回世話人挨拶	長崎大学病院 地域医療連携センター長 川崎 浩二

B 会場 (3F)		
14:00	一般演題 教育	座長 佐世保市総合医療センター 看護部長 緒方 信子
B-1-1	療養介助専門員に対して5S活動を教育研修に取り入れた効果	長崎川棚医療センター 松尾 みか
B-1-2	MSW 2チーム制導入後6か月目の評価から見えたこと	佐世保市総合医療センター 酒井 基成
B-1-3	手術室新任者に対する教育計画の見直し	諫早総合病院 森 有希
B-1-4	職場体験受け入れを通じた地域の医療従事者育成への参画	長崎原爆病院 福島 明子
B-1-5	倫理カンファレンスの現状と課題ー副看護部長の介入を焦点にー	長崎医療センター 中村 みさ
B-1-6	看護倫理研修後のカンファレンスを課題とした教育方法の取り組み	諫早総合病院 徳永 陽子
14:48	一般演題 地域連携①	座長 長崎川棚医療センター 統括診療部長 木村 博典
B-2-1	7病院による転院時共通シート作成の効果	長崎みなとメディカルセンター 宮川 江利
B-2-2	認知症疾患医療センターの活動	諫早総合病院 土井 皓平
B-2-3	退院前カンファレンスの実施日からみる退院支援の課題	佐世保市総合医療センター 小川 智幸
B-2-4	緩和ケア連携バスの運用に向けた当院での工夫	諫早総合病院 福島 昌子
15:20	一般演題 看護業務	座長 JCHO 諫早総合病院 副看護部長 川原 京子
B-3-1	専門分野における院内認定看護師の支援～ラインの感染予防の強化を目指して～	長崎原爆病院 金澤美弥子
B-3-2	紙おむつ統一前後の睡眠と交換回数、皮膚障害についての比較	諫早総合病院 岩永 恵
B-3-3	造血管腫瘍患者のギアチェンジの場面で体験する若手看護師のジレンマ	長崎原爆病院 河原 健人
B-3-4	手術室看護師による術後搬送のスタッフに対する影響	長崎川棚医療センター 松尾 賢史
B-3-5	院内認定看護師としての活動報告～病棟に及ぼした効果～	長崎原爆病院 田崎 優子
16:00		

C 会場 (3F)		
14:00	一般演題 医療の質①	座長 長崎医療センター 統括診療部長 吉田真一郎
C-1-1	食べたいと願う患者の思いに寄り添い、多職種で介した一事例	長崎原爆病院 松下小百合
C-1-2	急性期病院における医科・歯科連携、多職種協働NST活動と課題	諫早総合病院 阿比留千春
C-1-3	手指消毒液使用増加のための取組ー個人用手指消毒液の携帯、手指消毒の実践に向けてー	長崎県島原病院 森塚 祐揮
C-1-4	医療被ばく低減施設認定を更新して	佐世保中央病院 中恵 龍一
C-1-5	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)患者アウトブレイクを経験して～長崎大学感染制御チームサイトビジット介入を依頼した結果と改善内容～	長崎川棚医療センター 富澤めぐみ
C-1-6	当院における摂食・嚥下チームの活動報告～急性期から地域包括ケア病棟までの食支援～	長崎原爆病院 上野 謙介
14:48	一般演題 医療の質②・病院経営他	座長 白十字会佐世保中央病院 院長 碓 秀樹
C-2-1	ドック健診(宿泊および日帰り)満足度の現状および今後の課題	諫早総合病院 松岡麻利子
C-2-2	院内トリアージの妥当性に関する検討	長崎川棚医療センター 山口 和美
C-2-3	睡眠時無呼吸症候群の在宅CPAP治療における遠隔モニタリング導入の試み	長崎原爆諫早病院 伊達 美香
C-2-4	医療材料SPDとコスト削減活動	諫早総合病院 吉岡 友康
C-2-5	「入退院支援算1」非算定理由についての分析と改善後の効果	長崎大学病院 桑原 薫
C-2-6	詳細不明傷病名の使用割合減少への取り組み	諫早総合病院 堀 慶一郎
15:36	一般演題 クリティカルパス・地域連携②	座長 JCHO 諫早総合病院 副看護部長 前田 明子
C-3-1	総合病院で緩和ケアチームを12年間運営して	長崎原爆病院 後藤 慎一
C-3-2	クリティカルパスに対する看護師の意識調査	諫早総合病院 宮副 麻衣
C-3-3	クルーズ船での旅行中に緊急入院となった外国人患者の対応	佐世保市総合医療センター 畑中 玲子
16:08	C-3-4 突発性難聴の薬剤ワークシートを作成しての関わり	諫早総合病院 橋口知加子